

問1 怒っている人に文句を言って（ ）に油を注ぐ結果になった。（ ）に入る言葉はどれですか？

1. 土 2. 水 3. 火 4. 風

問2 「手も足も出ない」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. 強すぎる相手に手も足も出ない。 2. 縛られていて手も足も出ない。 3. 服が小さくて手も足も出ない。 4. 寒すぎて手も足も出ない状態だ。

問3 「舌が回る」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. おいしいものを食べて舌が回る。 2. 彼女は緊張もせず、すらすらと舌が回る。 3. 早口すぎて舌が回ってけがをした。 4. 舌が回るように、よくかんで食べる。

問4 手品を見て（ ）を丸くした。（ ）に入る言葉はどれですか？

1. 耳 2. 口 3. 鼻 4. 目

問5 強豪チームに初めて（ ）をつけた。（ ）に入る言葉はどれですか？

1. 砂 2. 水 3. 土 4. 泥

問6 「手を焼く」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. いたずらばかりする弟に手を焼く。 2. ストープで手を焼いてしまった。 3. 魚を焼くのに手を焼いた。 4. 手を焼いてあたたかくする。

問7 「気が重い」の意味はどれですか？

1. 相手の気持ちを深く理解して、同情する 2. 物事を深く考えすぎて、頭が疲れてしまう 3. これからすることを考えると、ゆううつで気が進まない 4. 自分の考えが正しくて、自信に満ちあふれている

問8 「肩を並べる」の意味はどれですか？

1. 実力などが同じくらいになる 2. 相手と競争して勝つ 3. 二人で仲良く歩く 4. 同じ場所で仕事をする

問9 「虫の知らせ」の意味はどれですか？

1. 小さな生き物が何かを教えてくれること 2. 悪いことが起こるような予感がすること 3. 急に大きな声を出して驚かせること 4. 長い間待っていた人に会えること

問10 「鼻であしらう」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. 鼻であしらうと、においがよく分かる。 2. 鼻であしらうように、ゆっくりと歩いた。 3. 彼は鼻であしらうのが上手で、人気がある。 4. 相談に行ったが、鼻であしらわれてしまった。

問11 大きな仕事を終えて（ ）の荷が下りた。（ ）に入る言葉はどれですか？

1. 腕 2. 肩 3. 背 4. 足

問12 「目から鱗が落ちる」の意味はどれですか？

1. 驚きのあまり、目を見開いてじっと相手を見つめること 2. 目の中に異物が入って、とても痛くて涙が出てくること 3. 自分の失敗を棚に上げて、相手を厳しく責めること 4. 何かのきっかけで、急に物事の道理がよく分かるようになること

問13 楽しい会話に（ ）を差してはいけない。（ ）に入る言葉はどれですか？

1. 油 2. 塩 3. 水 4. 酢

問14 「うり二つ」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. その兄弟は、顔も背格好もうり二つだ。 2. うり二つをかごに入れて、市場へ運んだ。 3. うり二つを並べて、重さを量った。 4. うり二つに切って、みんなで食べた。

問15 「水に流す」の意味はどれですか？

1. コップの水をこぼして掃除をする 2. 過去のいざこざや嫌なことをなかったことにする 3. 川にゴミを流してきれいにする 4. 悲しいことがあって涙を流す

問16 「スズメの涙」の意味はどれですか？

1. ごくわずかな量のこと 2. とても小さい生き物のこと 3. 悲しくて泣いている様子 4. 少しだけお腹がすいていること



慣用句(初級)プリント13 答え合わせ・解説

問1 答え 3 火

「火に油を注ぐ」の「火」の部分が入ります。意味は「勢いの激しいものに、さらに勢いを加えるようなことをする」です。

問2 答え 1 強すぎる相手に手も足も出ない。

「手も足も出ない」の正しい使い方は「強すぎる相手に手も足も出ない。」です。意味は「相手が強すぎて、どうすることもできない」です。

問3 答え 2 彼女は緊張もせず、すらすらと舌が回る。

「舌が回る」の正しい使い方は「彼女は緊張もせず、すらすらと舌が回る。」です。意味は「次から次へとよくしゃべる」です。

問4 答え 4 目

「目を丸くする」の「目」の部分が入ります。意味は「おどろいて目を大きく見開く」です。

問5 答え 3 土

「土をつける」の「土」の部分が入ります。意味は「負けさせる、敗北させる」です。

問6 答え 1 いたずらばかりする弟に手を焼く。

「手を焼く」の正しい使い方は「いたずらばかりする弟に手を焼く。」です。意味は「あつかい方が分からず困る」です。

問7 答え 3 これからすることを考えると、ゆううつで気が進まない

「気が重い」は「これからすることを考えると、ゆううつで気が進まない」という意味です。

問8 答え 1 実力などが同じくらいになる

「肩を並べる」は「実力などが同じくらいになる」という意味です。

問9 答え 2 悪いことが起こるような予感がすること

「虫の知らせ」は「悪いことが起こるような予感がすること」という意味です。

問10 答え 4 相談に行ったが、鼻であしらわれてしまった。

「鼻であしらう」の正しい使い方は「相談に行ったが、鼻であしらわれてしまった。」です。意味は「相手を馬鹿にして冷淡な態度をとる」です。

問11 答え 2 肩

「肩の荷が下りる」の「肩」の部分が入ります。意味は「責任や負担から解放されてほっとする」です。

問12 答え 4 何かのきっかけで、急に物事の道理がよく分かるようになること

「目から鱗が落ちる」は「何かのきっかけで、急に物事の道理がよく分かるようになること」という意味です。

問13 答え 3 水

「水を差す」の「水」の部分が入ります。意味は「順調に進んでいることをじゃまする」です。

問14 答え 1 その兄弟は、顔も背格好もうり二つだ。

「うり二つ」の正しい使い方は「その兄弟は、顔も背格好もうり二つだ。」です。意味は「二つのものが、見分けがつかないほどよく似ている」です。

問15 答え 2 過去のいざこざや嫌なことをなかったことにする

「水に流す」は「過去のいざこざや嫌なことをなかったことにする」という意味です。

問16 答え 1 ごくわずかな量のこと

「スズメの涙」は「ごくわずかな量のこと」という意味です。